

ひまわり苑 便り

秋田
第104号

平成25年5月28日発行（年4回発行） 発行人 管理者 笹川累利子

〒010-0401 秋田県鹿市野石字大場沢下1-11 TEL 0185(47)2311 FAX 0185(47)2220

Eメールアドレス：wakafuku@beach.ocn.ne.jp URL：http://www15.ocn.ne.jp/~wakafuku/

満開の菜の花と桜の下で。

大潟村菜の花ロードにて



ひまわり苑開設25周年を祝う会



優しい春の光に恵まれた4月1日に、『ひまわり苑開設25周年を祝う会』が当苑体育館で行われました。



これまで、大きなお力添えを頂いている地域のボランティア関係者、ひまわり苑保護者会、
瀧西中学校吹奏楽部等へ法人理事長から感謝状が贈呈されました。



また利用者の日中活動四班にも日頃の頑張りを讃えた賞詞と
記念品が贈られました。





お祝にかけつけてくれた地域のなでしこ民舞踊同好会の皆さまが「秋田節」等で華をそえてくれました。



音楽サークルのボランティア講師のお二人からは、なつメロから唱歌まで誰でも歌える曲で会場を盛り上げていただきました。



最後は、ひまわり苑の定番となった「365歩のマーチ」を全員で踊り、また心が一つになった記念の日でした。

あなたは私の太陽です 私もあなたの太陽になりたい

管理者 笹川 累利子

25年度のひまわり苑のテーマは『太陽の心で』です。利用者も職員も互いに暖かく優しい言葉や態度で、万物にエネルギーを与える太陽になろうという決意です。

私たち職員は優しい気持ちと同時に仲間たちを守り抜く強い心を持って今後も職務に精進いたします。どうか変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。



活動グループ便り

暖かな日差しも感じられるようになり、各活動グループでは畑や花壇での作業、イベント広場での体力作りなど頑張っています。

グループ大地

主幹支援員 加賀谷 卓



今年度からグループ名が「実野り」から「大地」へと変わり、利用者、支援員共に新たな気持ちでスタートを切る事になりました。

私が班長に就任して以来7年間、誰が何と言おうと絶対曲げずに貫いた方針は「年間を通して苑の外に出て作業を行う」事です。雨が降っても、雪が降っても、また30℃を超えると、雪が降ってきても、毎日外での作業を続けてきました。その結果、生活にメリハリが生まれ、自分達で実習時間、余暇時間の区別をし、充実した生活を送る事が出来ていると信じています。

人は働く喜び、収穫する喜びを決して忘れてはならないものです。今後も畑作業、環境整備作業、外部か



グループ大地では、ビニールハウスの建て替え作業に取り組んでいました。

らの請負い作業、就労訓練等個々のニーズに沿った作業を展開しながら、秋田の「大地」で大粒の汗を流し、食卓には新鮮な野菜を、利用者には成し遂げた自信と大きな喜びそして満面の笑みを提供したいと思えます。

グループ青空

主幹支援員 鈴木 弘毅



グループ青空では、マーリゴールドの定植に向けて除草作業を頑張っています。

4月1日よりグループ「木の子」からグループ「青空」に名称を変え、気持ち新たに利用者、職員一同作業に取り組んでいます。

春からは畑作業として人参、甘薯、玉ねぎ等を栽培し利用者に食べていただく為、厨房に納入しています。冬期間は掃除で使う雑巾縫いを行っています。

地域から作業依頼があった場合は出来る限り、利用者から苑外に出てもらい地域との繋がりを大切にして取り組んでいきたいと思えます。

グループほのぼの

主幹支援員 戸嶋美記子

ゆったりと、ほのぼのと…

豪雪だった冬が終わり、ほのぼのの利用者が待ちに待った「春」が到来し、イベント広場での散歩から平成25年度のほのぼのの班の活動が始まりました。思い思いのペースで歩行する姿が見られるようになりました。

今年度は班の人員は利用者が1名増え、19名となり、年齢構成は80代2名、70代7名、60代5名、50代5名。



イベント広場で元気いっぱい！グループほのぼのは、歩行訓練で体力作りです！

平均年齢は約67歳となっています。

高齢化に伴う身体の衰えや、認知症様の症状が出現してきて、個々に配慮が必要な利用者もおりますが、7名の支援員で日々の活動をサポートしていきます。

今年度の活動もイベント広場を活用した散歩や日光浴やゲームを利用して無理せず、楽しみながら身体を動かしての運動機能の維持、屋内での活動では、趣味別作品づくりなど手指先の運動をしながら、作品展示を目指して意欲を持って頑張ろうと思っています。

そして、一日の中で少しでも利用者、支援員が笑顔で過ごせるような活動時間になれば良いと思います。

グループあゆみ

主幹支援員 小玉 聖子

グループあゆみは、障害の重い利用者で構成されており、男子14名、女子9名の班編成で現在活動しています。

近年、運動機能の衰えが顕著にみられる利用者が増え、班全体での活動が難しくなってきましたが、屋内、



グループあゆみ
今日は残念ながら屋内で手指訓練…。
晴れたらイベント広場で歩行訓練頑張るよー！

屋外の歩行訓練を中心に運動機能維持を目指すと共に、その日その日で見せる利用者の表情を見逃さず、健康面に留意し、精神面の安定を図る事を目的に利用者向き合う支援を大事にしていきたいと考えています。

障害の程度、個々の特性はさまざまですが、ゆっくりとあせらず、一歩ずつ「あゆみ」を進めることを目標に利用者と共にこの一年を過ごす事が出来ればと思っています。

観桜会

5月7日～8日の2日にかけて大潟村にある南の池公園、菜の花ロードにて観桜会を行ってきました。今年は積雪が多かったせいで桜の開花も普段より一週間ほど遅れ、ゴールデンウィークが明けても満開の桜を楽しめました。

当日は少し風が冷たい中でしたが、散策やグラウンドゴルフを楽しんだり思い思いの時間を過ごしました。



避難訓練

毎月1回行われている避難訓練について勤務2年目の伊藤千春さんに感想を伺ってみました。

4月の避難訓練は、夜間に火災発生を想定して誘導職員は男女2名ずつでした。布団から利用者さんを起こしたり、歩行時は足元に注意しながら誘導しているのを見てとても勉強になりました。また、利用者さんも車椅子を押してくれたり点呼の時は大きな声で返事をしたり真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。

一昨年の大震災の時は、私はまだ勤務していなかったので、経験していませんが、利用者のみなさんはとても不安そうにしていたと聞いています。先輩職員の誘導や声掛けをよく勉強し利用者のみなさんが安心して避難できるように頑張りたいと思います。



節分



2月1日にホールにて節分が行われました。年男・年女の方が半纏姿で紹介され、豆まきを楽しみました。今年は職員が鬼のお面を付けて登場し例年に増して盛りあがりました。

今年一年の厄除けが出来た事で、みんなが健康で仲良く笑顔で過ごせますように。

今年の年男・年女

昭和40年生まれ

園山 浩さん・眞野 裕美さん
松崎 美保さん・齋藤 美香さん

昭和52年生まれ

金子 貴博さん



しおさいの会総会

4月10日に行われ、役員から24年度の活動及び会計計画と25年度の活動計画及び予算案についての説明がありました。みなさん真剣な表情で聞いており、意見や質問もたくさん出されました。



イオン・幸せの黄色いレシートキャンペーン

4月14日にイオン能代店で贈呈式が行われました。いただいたギフトカードは掃除機2台に交換しました。ありがとうございました。

職員の異動

退職 平成25年3月31日付

主任支援員 吉田せつ子

調理員補助 渡部 恵子

お疲れ様でした。ありがとうございました。

いつまでもお元気で

小坂 勝美さん 平成25年4月25日 退所

寄贈

東北労働金庫様5万円 ありがとうございます。

お知らせ

ひまわり苑『夏まつり』が8月22日木曜日に行われます。皆さまのお越しをお待ちしています。

